



大杉東小だより

令和6年4月8日 NO. 1

江戸川区立大杉東小学校 校長 高橋 真

新しい歴史のスタート

例年に比べ開花が遅れていた桜も次々に花を咲かせ、新年度を歓迎しているかのようです。本日、新1年生76名、転入生7名を迎え、合計412名の児童と50名の教職員で、令和6年度の教育活動をスタートさせることができました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。また、地域の皆様、関係機関の皆様におかれましては、今年度もこれまで同様のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



2年間の仮設校舎での学校生活を経て、いよいよ本校は新校舎での生活が始まります。今日に至るまで、教職員が休み返上で引っ越し作業と新年度準備を進めてまいりました。そして、新校舎における教室や下駄箱、使用階段、避難経路など、子供たちの姿や動線を想像しながら、最初の約束事を決めてきました。ですが、実際に生活してみないと分からないこともたくさんあります。教育活動を進めていく中で、子供たちの声を反映しながら、新校舎における生活様式を決めていきたいと思えます。

新しい歴史のスタート。昨年度の開校70周年に引き続き、本校にとって大きな節目を迎えました。「『夢のある学校』づくり～一人一人の子供を主語にする学校教育の実現～」を目指し、教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。新しい器に生命を吹き込む1年、そして、子供たちにとって思い出深い1年にしていきたいと考えています。今年度も教育活動へのご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

新「東5（ファイブ）」が決まりました

昨年度末に、新校舎最初の最高学年となる5年生に、本校独自のスタンダードについて話し合ってもらいました。今年度から以下の5項目を新たなスタンダードにしていきます。

- 自分の考えをしっかりと伝えよう
- 先生や友達の話もしっかり聞こう
- いろいろな人と積極的に関わろう
- 自分を知り、よさを伸ばそう
- いろいろなことに挑戦しよう



「2年間お世話になりました。」

たくさんの思い出をありがとう！！

2年間過ごした仮設校舎。教室やプレイルームなど、子供たちにも多くの思い出ができたようです。3月にそれぞれの教室前の廊下に、思い出や感謝の思いを書きました。

「子供たちに不利益感を与えない」その思いで邁進した2年間。松江第四中学校をお借りしての運動会や竹馬運動会、年2回の全校遠足、近隣小中学校をお借りしての水泳指導、開校70周年記念集会や記念式典、学習発表会など多くの行事や日々の教育活動の中で子供たちは大きく成長してきました。

